

ひとに かわる かん字2

かん字を おぼえよう。

教		才	考		思	心	声	
文 11		手 3	考 6		心 9	心 4	士 7	
土 キヨウ おしえる・おそわる	才 一十才	サ サイ	十 かんがえる	口 コウ	口 シ おもう	心 シン こころ	士 セイ こえ	声 セイ
土 考 教			十 考	口 思		心 心	士 声	
教	才	考	思	心	声			

【よんでみよう】

- ① 虫の声
- ② 大声
- ③ 心ばい
- ④ 心の中
- ⑤ 思う
- ⑥ 五才
- ⑦ 考える
- ⑧ 教える
- ⑨ 教わる
- ⑩ 教しつ
- ⑪ 教かしよ

《こたえ》

- ① むしのこえ
- ② おおごえ
- ③ しんばい
- ④ ところのなか
- ⑤ おもう
- ⑥ ごさい
- ⑦ かんがえる
- ⑧ おしえる
- ⑨ おそわる
- ⑩ きょうしつ
- ⑪ きょうかしよ

● チャレンジコーナー ●

よめるかな。

- ① 思い出
- ② 中心
- ③ はっ声
- ④ かん声
- ⑤ 天才
- ⑥ 才のう
- ⑦ さん考
- ⑧ ふ思ぎ

- ① おもいで
- ② ちゅうしん
- ③ はっせい
- ④ かんせい
- ⑤ てんさい
- ⑥ さいのう
- ⑦ さんこう
- ⑧ ふしぎ



— さんの かん字に よみがなを ふろう。

① 心^が こも^{った} おく^りもの^{です}。

② きれいな 花^だと 思^いまし^た。

③ 考^えこ^んで し^まいま^した。

④ ぼく^は 七^才に な^りまし^た。

⑤ わたし^の 教^しつ^は 二^かい^です。

⑥ 大^声で わ^らう。

⑦ この かん^字は 学^校で 教^わつ^た。

⑧ うま^く でき^るか 心^ばい^だ。

⑨ 草^の 中^から 虫^の 声^が き^こえ^る。

⑩ 本^やさん^の ば^しよ^を 教^えて^くだ^さい。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



—— さんの ひらがなを かん字で かこう。

① 明日の ことを かんがえる。

② お兄さんは 十二さいです。

③ がんばろうと おもいます。

④ ところを こめて うたいました。

⑤ みんなで こえを 出しました。

⑥ きょうかしょを ひらきましよう。

⑥	⑤	④	③	②	①

— さんの かん字に よみがなを ふろう。

① この 公園は まちの 中心です。

② おもしろい はなしだと 思った。

③ ほかの 人の 考えを きいてみた。

④ ぼくは 八才です。

⑤ あたらしい 教かしよを よむ。

⑥ おどろいて 大声を 出す。

⑦ ケーキの つくりかたを 教わった。

⑧ 心の中でおもった。

⑨ とりの 声が きこえます。

⑩ 弟に あやとりを 教えた。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



— さんの ひらがなを かん字で かこう。

① 大きな こえで わらった。

② ところの 中で おもう。

③ どうしたら いいか かんがえる。

④ 晴れると いいなと おもった。

⑤ ぼくの 妹は 三さいです。

⑥ えきまでの みちを おしえる。

⑥	⑤	④	③	②	①



1 ———— さんの かん字に よみがなを ふろう。

① みんな 心ばいしていたよ。

② 大声で はなす。

③ みんなの 心を ひとつに しよう。

④ 母の 声が した。

⑤ あしたは 雨だなど 思った。

⑤	④	③	②	①

2 ———— さんの ひらがなを かん字で かこう。

① 妹は 四さいです。

② この かん字を おしえてください。

③ なにから はじめるか かんがえた。

③	②	①



1 ——— さんの かん字に よみがなを ふろう。

① とにかく 心ぱいだった。

② 思|つたことを は|っぴようした。

③ みんなで 大|声を 出|した。

④ そ|つと 心|の 中|で う|た|った。

⑤ に|ぎ|や|かな 声|が き|こ|え|て|くる。

⑤	④	③	②	①

2 ——— さんの ひらがなを かん字で かこう。

① ぼくの 弟は 五さいです。

② えいごを おそ|わ|りました

③ よく かん|が|え|たら わ|か|った。

③	②	①

1 ———— さんの かん字に よみがなを ふろう。

① 日本の 中心は どこだろう。

② ふ思ぎな はなしを きいた。

③ たろうくんは 天才だ。

④ ようちえんの ころの 思い出。

④	③	②	①

2 ←はなんかいめにかくのかな。

① 考

② 教

③ 思

④ 心

④	③	②	①
か い め	か い め	か い め	か い め

1 □に あてはまる かん字を うしろから えらんで かこう。

本を よんで

①

に

②

ったことを

③

に 出して はっぴょうしたり、

④

えたりすることは、すばらしい

⑤

のうだと

⑥

わかりました。

(声・心・思・考・才・教)

⑥	⑤	④	③	②	①



2 ———— せんのかん字に よみがなを ふろう。

① 中 | 心 |

② かん | 声 |

③ 天 | 才 |

④ さん | 考 | しよ

⑤ ふ | 思 | ぎ

⑤	④	③	②	①

1 ——— さんの かん字に よみがなを ふろう。

① はっ声れんしゅうを します。

② 心の中で うなずいた。

③ 日本は ゆたかだと 思う。

④ 天才は どりよくから 生まれる。

⑤ せかいの 中心

⑥ さん考しよを かつた。

⑥	⑤	④	③	②	①

2 □に あてはまる かん字を 「 」の中から えらんで かこう。

きのう 学校で、 ① えることは

大きな ② のうだと、先生に ③ わった。

「才・考・教」

③	②	①